


二年生

# 歌

うた・カ

金文 

小篆 

## 漢字の意味

「歌」の「欠( 欠 )」は口をあけて声を出している形です。「哥」は「可」を重ねた形で、「可」は木の枝で「口 ( 口 )」(神へお祈りする文章を入れる器)をうち、その祈りごとが実現することを神にせまる意味をもちます。「歌」はすなわち、神に祈りごとをするときに、歌いながら祈ったようすをあらわす字です。

熟語 うたひめ 歌姫、かしゅ 歌手、かきょく 歌曲、しょうか 唱歌、わか 和歌 ※熟語 (二字以上の漢字の語)





二年生

# 教

おしえる・キョウ

甲骨文 

金文 

小篆 

## 漢字の意味

ふたつ ぼつ しんせい たてもの ちぎ かたち ちぎ じんじゃ たてもの やね  
二つの「X」は神聖な建物についている千木の形。千木は神社の建物の屋根

についているものと同じです。「女」は古い字を「𠂔」につくり、てにぼう

も持っている形。「教」はあまり勉強しない子に先生がぼうでちんとたた

たようすを字にしたもの。

熟語 教室、教官、教育、教示、布教



二年生

# 光


ひかり・コウ

甲骨文 

金文 

小篆 

## 漢字の意味

「」は火と人（じん）からなる字です。おおきな火をひ頭あたまの上うへにかかげ、ひざまづいてかみさま神様にいの祈ひとっている人をあらわします。後に「ひかり」そのものを意味するようになります。

熟語 こうせん 光線、こうえい 光栄、こうみょう 光明、げっこう 月光、びゃっこう 白光




二年生

# 声

こえ・セイ

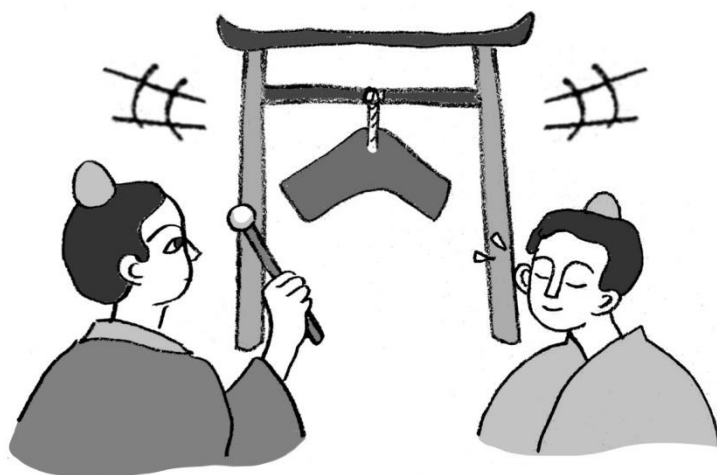
甲骨文 

小篆 

## 漢字の意味

「声」の旧字は「磬」につくり、「般」と「耳」よりなる字です。「般」は「磬」という板のような形の石で、これを打って音を鳴らします。その音を「磬」といいます。その音を耳で聞く意味で「聲」という漢字ができました。

熟語 声調、声楽、声量、大声、発声




二年生

# 道

みち・ドウ

金文 

小篆 

## 漢字の意味

「道」は首と辵（いしんにゆう）を組み合わせた字です。昔には、他の民族の地を征服して得た時に、異族の首を手にもち、異族の首の呪いの力でその地をはらい清めたと言われています。はらい清めたところを道と言いました。辵（いしんにゆう）は歩く・行くの意味があります。

熟語 どうろ 道路、どうじょう 道場、どうぐ 道具、こくどう 国道、ぶどう 武道

